

感染性胃腸炎にご用心！～嘔吐物処理は適切に～

感染性胃腸炎は、下痢や嘔吐が主な症状です。発熱を伴うこともあります。

もしも誰かが嘔吐してしまったとき、適切な方法で処理しないと、あっという間に感染が広がってしまいます。

ご家庭でも適切な方法で処理しましょう！



処理を始める前に「うつらない」「ひろげない」ための準備を！

マスク

手袋※

※使い捨てタイプのビニール
やニトリルのものが便利です



胃腸炎の原因となるノロ・ロタなどの
ウイルスにはアルコールが効きません！

塩素系漂白剤

が有効です。

塩素系漂白剤を水で薄めて消毒液を作ります。

⚠️ 塩素が時間とともに分解されてしまうため、作り置きはできません。
消毒液の濃さや嘔吐物の処理の仕方は 2 ページ目をご確認ください。



※塩素系漂白剤は、製品によって濃度が変わります。使用前にパッケージをご確認ください。また、購入から時間が経つと成分が分解され、濃度が下がっていきます。



トイレや洗面所もこまめに消毒しましょう。

泡タイプの塩素系漂白剤があると便利です。

ただし、酸性の洗剤・洗淨剤と混ぜると有毒ガスが発生し大変危険です。
他の洗剤やタンクに置くタイプの洗淨剤の成分を確認しましょう。

塩素系漂白剤は人体には使用できません。

感染予防には、石けんを使った丁寧な手洗いが最も効果的です。

帰宅時、食事の前、トイレの後など、石けんをしっかりと泡立てて、
すみずみまでよく洗い、流水でよくすすぎましょう。



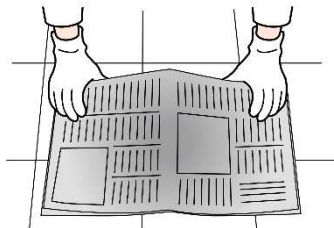
嘔吐物の処理のしかた

*処理は必ず大人が行う。

*必ずマスク・手袋をして処理する！！



- ① 嘔吐物をただちに新聞紙等で覆い、嘔吐した人の周囲から、他の人を離れさせる。(風が吹いている場合、窓際で嘔吐すると、ウイルスが部屋全体に飛ぶ可能性があるため、処理が終わるまでは別室へ移動させる。)



*嘔吐した人がトイレや洗面所に移動する場合は、汚れた服や靴下を脱がせてから移動させる。
(足が汚れている場合、通ったところに拡げてしまうので特に注意する)

- ② 嘔吐物を覆っている新聞等の上から消毒液をかける(消毒液に浸したペーパータオルや新聞紙で覆ってもよい)。必ず外側から内側にむかって吐物を拭き取る。



新聞紙またはペーパータオルで拭き取ってから、汚れた部分をもう一度新聞紙またはペーパータオルで覆って消毒液をかけ、20分程度放置する。

- ③ 嘔吐物が付着した床、壁、机等は、消毒液で浸したペーパータオルや雑巾で拭き取る。

※嘔吐物の2メートル四方を消毒する。 *使用した雑巾は必ず破棄する。
消毒液が残留しないよう、その後、水拭きする。

★消毒液(次亜塩素酸ナトリウム溶液)について★ 塩素系漂白剤を水で薄めて作る。

使用する場所・物	濃度	塩素系漂白剤の薄め方
嘔吐物で汚れた場所・物の消毒	1000ppm	水1.5Lにキャップ6杯(30ml)
嘔吐後にうがいや洗浄を行った流しや蛇口等	200ppm以上	水1.5Lにキャップ1杯(5ml)

脱色が心配な衣類は、飛び散らないよう気を付けながら汚れをしっかりと落とした後、85℃以上の熱湯に1分以上浸す。

- ④ 使用したマスク、手袋、新聞紙、ペーパータオル、雑巾等はビニール袋に入れて廃棄する。

※処理を行った人は、石けんで十分手を洗い、うがいを忘れずに行う。

※周囲にいた人にも、手洗いうがいをさせる。

※トイレや流しの場合も水で流した後、消毒液で必ず消毒する。



- ⑤ 処理後はウイルスが屋外に出ていくよう空気の流れに注意しながら十分換気を行う。